



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和元年12月24日 第9号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

飛翔の2020に

校長 新発田 靖

全校朝会で、右写真の字を紹介しました。これは、11月16日に行った「佐渡ことば・こころの教室開設50周年記念式典」で金澤翔子さんにステージ上で書いていただいた字です。

ダウン症の書家として知られている金澤翔子さんは5歳から書を習い、各地で個展を開くとともに、NHK大河ドラマ「平清盛」揮毫、国体の開会式や天皇の御製を揮



毫。そして、東京2020公式アートポスター制作アーティストにも選ばれていらっしゃいます。

この字の躍動感に感動を覚えます。

「飛翔(ひしょう)」の意味を調べてみると、「飛行は空中を行くこと、飛翔は空中を翔(かけ)ること」「高い場所を求めて成長していくこと」等と説明をしているものもあり、未来に向かって子どもたちが羽ばたいていくイメージをもちました。

人には苦手なこともあります、よさも必ずあると言われていています。この全校朝会でも、たくさんの表彰を行ったのですが、表彰されるされないにかかわらず、自分のよさや長所を最大限に伸ばし、いかして、羽ばたいて欲しいと思います。

2020年(令和2年)が、金井っ子にとって、保護者の皆様、地域の皆様にとってすてきで飛躍・飛翔の年になりますように。

なお、この書は今後、額装して掲示し、いつでも見られようにしたいと思っています。是非ご覧になりいらしてください。